



2019年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年10月31日

上場会社名 日本精蝋株式会社

上場取引所 東

コード番号 5010 URL <http://www.seiro.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 安藤 司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員総務部長 (氏名) 常慶直宏

TEL 03-3538-3061

四半期報告書提出予定日 2019年11月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年12月期第3四半期の連結業績(2019年1月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年12月期第3四半期	20,532	4.7	610		710		763	
2018年12月期第3四半期	21,544	12.1	390	62.9	317	65.0	206	61.2

(注) 包括利益 2019年12月期第3四半期 736百万円 (%) 2018年12月期第3四半期 180百万円 (69.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年12月期第3四半期	38.67	
2018年12月期第3四半期	11.58	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年12月期第3四半期	33,433	10,416	31.2
2018年12月期	33,083	11,350	34.3

(参考) 自己資本 2019年12月期第3四半期 10,416百万円 2018年12月期 11,350百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年12月期		5.00		5.00	10.00
2019年12月期		5.00			
2019年12月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年12月期の連結業績予想(2019年1月1日～2019年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,500	7.1	610		710		760		38.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年12月期3Q	22,400,000 株	2018年12月期	22,400,000 株
期末自己株式数	2019年12月期3Q	2,650,745 株	2018年12月期	2,650,745 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年12月期3Q	19,749,255 株	2018年12月期3Q	17,852,158 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年1月1日～2019年9月30日)のわが国経済は、雇用や所得環境の改善が続き、緩やかに回復している一方、通商問題を巡る緊張、中国経済の動向、10月に実施された消費税増税の影響など、景気が下振れする懸念材料があり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

原油相場は、年初の50ドル/バレル台前半から4月には70ドル/バレルに上昇しましたが、6月以降は60ドル/バレル前後で推移しました。

このような状況の中、当社業績は、ワックス国内販売は、販売数量では前年同期に比較し72トン減の26,408トン、販売高では55百万円減の8,586百万円の実績、輸出販売は販売数量では前年同期に比較して776トン減の28,510トン、販売高で368百万円減の4,936百万円の実績、重油販売は販売数量で9,630キロリットル減の132,862キロリットル、販売高では615百万円減の6,864百万円の実績となり、総売上高はその他商品を含めて1,012百万円減の20,532百万円となりました。

利益面では、期首の高値在庫や期中に仕入れた高価格原料の影響により製造コストが上昇しました。また、物流費の上昇により国内での販売コストが増加しました。輸出販売においては、米中貿易摩擦等による中国国内需要の減退を受けて、海外市場におけるワックス市況価格が軟化しワックス輸出での採算が大きく悪化しました。また、これらを踏まえ当社における繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、保守主義の原則に基づき、繰延税金資産を278百万円取崩し、同額を法人税等調整額に計上しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間は前年同期に比較して、営業損益は1,001百万円減の営業損失610百万円、経常損益は1,028百万円減の経常損失710百万円、親会社株主に帰属する四半期純損益は970百万円減の純損失763百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比較して350百万円増加の33,433百万円となりました。これは主として現金及び預金の増加額668百万円、受取手形及び売掛金の減少額594百万円、たな卸資産の増加額357百万円、有形固定資産の増加額213百万円等によるものです。

これに対して負債合計は、前連結会計年度末に比較して1,283百万円増加の23,017百万円となりました。これは主として支払手形及び買掛金の増加額266百万円、短期借入金の増加額371百万円、長期借入金の増加額262百万円等によるものです。

また純資産合計は、前連結会計年度末に比較して933百万円減少の10,416百万円となりました。これは主として利益剰余金の減少額923百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年12月期通期連結業績予想につきましては、本日(2019年10月31日)公表いたしました「2019年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,363	2,031
受取手形及び売掛金	3,721	3,127
商品及び製品	6,311	6,093
原材料及び貯蔵品	4,726	5,301
その他	679	448
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	16,799	16,999
固定資産		
有形固定資産		
土地	9,540	9,492
その他(純額)	5,818	6,079
有形固定資産合計	15,359	15,572
無形固定資産		
投資その他の資産	101	95
投資その他の資産	822	766
固定資産合計	16,283	16,434
資産合計	33,083	33,433
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,766	3,032
短期借入金	10,901	11,272
未払法人税等	57	14
賞与引当金	53	132
修繕引当金	82	47
その他	1,769	2,455
流動負債合計	15,629	16,954
固定負債		
長期借入金	2,733	2,995
再評価に係る繰延税金負債	2,629	2,612
退職給付に係る負債	224	170
その他	517	283
固定負債合計	6,103	6,062
負債合計	21,733	23,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,120	1,120
資本剰余金	80	80
利益剰余金	4,837	3,913
自己株式	△674	△674
株主資本合計	5,362	4,439
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	74
繰延ヘッジ損益	-	19
土地再評価差額金	5,991	5,953
為替換算調整勘定	△75	△70
その他の包括利益累計額合計	5,987	5,977
純資産合計	11,350	10,416
負債純資産合計	33,083	33,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
売上高	21,544	20,532
売上原価	19,308	19,297
売上総利益	2,235	1,235
販売費及び一般管理費	1,845	1,845
営業利益又は営業損失(△)	390	△610
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	10	10
受取保険金	33	22
受取賃貸料	12	12
為替差益	-	15
その他	36	27
営業外収益合計	94	88
営業外費用		
支払利息	134	126
為替差損	3	-
その他	29	61
営業外費用合計	167	187
経常利益又は経常損失(△)	317	△710
特別利益		
固定資産売却益	5	-
補助金収入	-	88
特別利益合計	5	88
特別損失		
固定資産除却損	0	4
減損損失	-	55
特別損失合計	0	60
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	323	△682
法人税等	116	81
四半期純利益又は四半期純損失(△)	206	△763
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	206	△763

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	206	△763
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△23	2
繰延ヘッジ損益	-	19
為替換算調整勘定	△2	5
その他の包括利益合計	△25	27
四半期包括利益	180	△736
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	180	△736
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年1月1日 至 2018年9月30日)

当社グループの事業セグメントは、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

当社グループの事業セグメントは、石油精製及び石油製品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。